



保育園のしおり

保存版



令和7年4月1日改訂

- 法人について・・・・・・・・・・P1
- 保育理念・保育方針・・・・・・・・P2
- 園の概要について・・・・・・・・P4
- 保育の特徴・内容について・・・・P5
- 病気と健康管理・・・・・・・・・・P9
- 家庭との連絡・・・・・・・・・・P16
- 一日の流れ・・・・・・・・・・P17
- 年間行事について・・・・・・・・P18
- 緊急・災害に備えて・・・・・・・・P19



社会福祉法人 茂原高師保育園

たかし保育園新浦安

運営法人のご案内

社会福祉法人 茂原高師保育園

所在地 〒297 - 0029 千葉県茂原市高師 8 6 4 - 1
TEL 0475-22-2419 FAX 0475-26-2822
設立 昭和 29 年 7 月 19 日
理事長 篠田 哲寿

法人の理念

この法人は援護育成を必要とする児童および予防・介護を必要とする高齢者を十分な環境のもとで養護し、もってその家庭が正常な社会生活ができるように援助するとともに地域社会の福祉増進に貢献する。

グループ施設

認定こども園高師保育園	定員 329 名
東茂原保育園	定員 120 名
浦安駅前保育園	定員 60 名
たかし保育園稲毛海岸	定員 30 名
はるかぜ園（高齢者デイサービスセンター）	定員 20 名
北区立赤羽台保育園	定員 202 名
たかし保育園新鎌ヶ谷	定員 90 名
たかし保育園鎌ヶ谷大仏	定員 90 名
たかし保育園市川二俣	定員 40 名

たかし保育園新浦安の保育理念・保育方針

保育理念

たかし保育園新浦安はこども一人ひとりの発達を見極め

適切な保育を提供する。

解説

こどもはこの世に生を受けて間もない存在です。私たちはこどもたちを人として育てていく使命があります。しかし、未完成なこどものすることには何の間違いもありません。間違いと感ずるのは大人の基準です。私たちはこどもを第一番目の存在として考え、その発達を援助していきます。

保育方針

一人ひとりのこどもを大切に、

こどものための保育園へ

- ① 基本的な生活習慣を身につけたこどもへ
- ② 遊びを通して主体的に「遊ぶ」ことを大切にします
- ③ 自然体験を大切にします
- ④ 保護者の就労を支援します





園長運営方針

一人ひとりのこどもを大切に、こどものための保育園へ。

ご家庭との協力をもとに、信頼のある大人との関係の中で、こどもが快く育児を受け入れ、こころと身体の健やかな成長が育まれることが大切だと考えます。家庭的な雰囲気の中で、一人ひとりの個性や発達を理解し、その子の自立へむけて豊かな育ちを応援していきます。保護者と園が共に学び合いながら、信頼の輪の中でこどもたちを育む「こどものための保育園」を目指します。

1、基本的な生活習慣を身につけたこどもへ

人間の一生でいちばん成長の目覚ましい乳幼児期には、生活に必要な能力の基礎を培うのに大切な時期だと考えます。基本的な生活習慣（身の回りのことを自分でする。食事やトイレのマナーなど）を繰り返し丁寧に伝え、こども自身が能動的に身につけることを目指します。又、心地良い生活環境を作ります。

2、「あそび」を通して

「あそび」とは、こどもが自分から興味や関心をもって周囲の環境に関わって、心や体を働かせて活動を展開することを表しています。より良い教育環境を作り、豊かな「あそび」を保障します。「あそび」のプロセスの中で自分の課題を見つけ、それを自分で解決していくことなどその楽しさや充実感、時には小さな挫折を一人で、また仲間と共に得ることが大切であると考えます。豊かな「あそび」を通して、こどもたちの心に自己肯定感の土台を築き、自主性のあるこども、創造性のあるこども、社会性のあるこどもを育てたいと思います。

3、「自然体験」を大切にします。

こどもたちは、自然から四季の移り変わりを感じたり、直接ものに触ったり、聞いたり、嗅いだりしながら、五感を使い身のまわりの世界を認識していきます。こどもたちの知る喜び、発見する喜び、不思議だと思う自然体験を大切にします。「歩く」ことを体力作りの基礎とし、こころと体の健やかな発達を目指します。

4、保護者の就労を支援します。

新浦安駅に近く、通勤に便利な駅型保育園です。保護者が安心して働けるように応援します。また行事を通して、こどもの成長を祝い、親子の絆を深めたいと思います。

園の概要について

たかし保育園新浦安 定員 60名

クラス編成

	クラス名	人数
0歳	たまご	6
1歳	ひよこ	10
2歳	あひる	11
3,4,5歳	ぞう	17
	きりん	16

	ぞう	きりん	計
3歳	6	5	11
4歳	5	6	11
5歳	6	5	11

*人数は年によって変わります。

ホームページ www.mobara-takashi.com



保育の特徴

- ・少人数クラスの家庭的な保育
- ・0,1,2歳児はゆるやかな育児担当制、3,4,5歳児は縦割り保育を行います。
- ・「歩くこと」を通して心と体をつくります。
- ・生活体験・自然体験を大切にします。
- ・食育（おいしく食べようクッキング 3,4,5歳児、さわってみよう 0,1,2歳児）
- ・英語にふれよう（2,3,4,5歳児年齢別 月2回）
- ・運動あそび（3,4,5歳児年齢別 月2回）
- ・わらべうたあそび
- ・はだし保育
- ・園バスを利用したの戸外活動



保育参加について

こどもたちと一緒に遊んだり、給食を食べたり（ぞう・きりん組のみ）保育に参加していただけます。

- ・土曜日以外のお申込みが可能です。行事により参加できないこともあります。
- ・お申込み人数は、1家庭1人までとさせていただきます。
- ・希望日の1カ月前までに、コドモン連絡帳にて担任までお申し込みください。
- ・給食は実費300円いただきます。試食は、ぞう・きりん組のみとなります。
- ・当日はお子さんと一緒に活動しますので、動きやすい服装・靴でご参加ください。
- ・貴重品は各自で管理していただきます。ご了承ください。
- ・ぞう・きりん組は、年間を通してボランティアを募集しております。
- ・保育参加・ボランティア中の撮影は、ご遠慮ください。
- ・たまご、ひよこ、あひる組で保育参加をご希望の場合、参加時間終了後はお子さんの気持ちが不安定になることが予想されますので、一緒にお帰りいただきますようお願いいたします。

食事・おやつについて

- (1) 昼食・おやつは手作りを基本としています。
- (2) 完全給食なので食事、離乳食、ミルクの持参はありません。また、土曜日も給食があります。
- (3) 昼食とおやつでお子さんが1日に必要な栄養の45～50%が摂れるように献立を立てています。
- (4) おやつは補食と考え、おにぎりなどお腹にたまるものを提供しています。
- (5) 旬の食材、季節感のある献立、郷土料理、行事食、バイキング給食などを取り入れ、食事に学びと楽しみを加えています。食育は、年齢に応じて行っています。
- (6) 料理は、だしの風味や食材の味を活かし、薄味を心掛けています。
- (7) 噛む力を育むため、2歳児以上から玄米、麦ごはん、おやつには、煮干し、おしゃぶり昆布などしっかり噛む料理や食材を取り入れています。また、食材の形状も考慮しています。
- (8) お子さん一人ひとりの発育・発達に合わせてきめ細かな対応をしています。離乳食開始前や新入園児（0、1歳児）のお子さんは、栄養士との面談を行います。
- (9) 園での給食は、食材確認表の確認が取れてからの開始となります。未摂取の食材がある場合、始められませんので、ご注意ください。

（例：後期食から始める場合…食材確認表の後期食までの食材を全てご家庭で試していただくからの提供となります）

- (10) 離乳食やお子さんの栄養についての相談、また給食のレシピが知りたいなどありましたら、栄養士にお声かけください。

※食物アレルギー児への対応

- ・食物アレルギー以外での除去食の希望は原則お受けできません。
- ・給食、おやつにおける除去食の取り組みについては、原因となるアレルゲンの抗体検査等を受けていただき、「生活管理指導表」(専門医記入)、などの必要書類が揃ったうえで、栄養士と面談を行い、除去食を提供します。園の書式がありますので、必要な場合はお声かけください。

※園内での飲食は禁止させていただきます。

衛生面、アレルギー児の安全のためにご協力お願いいたします。

保育について

開園時間は、平日 7:00～20:00 土曜 7:00～18:00 です。

(1) 保育時間と延長保育料金について

- ・保育時間は保護者の勤務時間に、通勤時間を加味して決めます。遅れる場合は必ず連絡してください。

(2) 延長保育について

- ・平日 19:01～20:00 の延長料金につきましては、実費 30 分 300 円を徴収致します。
- ・時間につきましては、コドモンでの打刻時間を基準とします。
- ・平日は 20 時に降園終了(施錠)
土曜日は 18 時に降園終了(施錠) ですので、厳守をお願いします。
- ・19 時におやつを提供します。

(3) 土曜日保育について

- ・土曜日は就労の方のみのご利用です。土曜日保育は、職員が当番で出勤しておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。就労状況によっては、就労先へ確認のご連絡をする場合があります。ご了承ください。
- ・土曜日保育を申請していない場合、突然の保育希望は受けられないことがあります。急なお仕事の場合は「土曜日保育勤務証明書」を提出していただきますが、職員やこどもの人数によって受けられないことがありますのでご了承ください。
- ・土曜日保育の申請は、土曜日利用週の水曜日までにお願いします。

(4) 仕事がお休みの場合

- ・両親どちらかがお休みの場合は、家庭保育をお願いします。
- 事情により保育をご利用になる方は、必ず当日の連絡先を明確にしてください。なお、仕事がお休みの日は短時間保育 8:30～16:30のご協力をお願いいたします。

園からのお願い

(1) 「慣らし保育」について

- ・ 慣らし保育とはお子さんが園の生活へ不安なく慣れていくように短い時間（1～3時間ぐらい）から保育を行うことです。慣らし保育期間は、2週間が目安です。お子さんに合わせ、担任と相談しながら徐々に保育時間を延長していきます。
- ・ 入園後（進級後）の数日間は環境の変化の為、夜泣き、体調の崩れ、登園拒否などを起こすこともあります。この時期はご家庭でもお子さんに温かく寄り添い、安心して登園できるようにご協力をお願いします。

(2) 登園、降園について

- ・ 登園はお子さんが十分に活動に参加できるよう、9:00 までをお願いします。
- ・ 遅刻、欠席等の連絡は、朝 9:00 までにコドモンへ入力をお願いします。9:00 以降は、電話でお知らせください。
- ・ 登園・降園の時間や、お迎えの方が変更になった時は、事前に連絡してください。
- ・ 保護者以外がお迎えに来られる場合は、必ずご連絡ください。連絡がない場合は確認がとれるまでお渡しできません。また、お迎えは高校生以上の方でお願いいたします。その際、身分証明の提示をお願いしますのでご協力ください。

(3) 衣服、靴について

- ・ 衣服は安全のため、また遊びに集中できるように、自分で着脱しやすく体に合ったもの、汚れても良いものを着用して下さい。身の回りのことが自分で出来る事は大きな自信につながります。
- ・ つりズボン、つなぎ、フード付の服は避けてください。
- ・ 靴は戸外活動で自分の体を守る大切なものです。思いきり体を使って遊べるようにお子さんの足のサイズに合ったもので履き慣れたものをお願いします。また、サンダル、ブーツなどは、安全のために避けてください。

(4) 持ち物について

- ・ 全ての持ち物（衣服・タオルなど）に名前を書いて下さい。自分の持ち物を理解して、大切にす気持ち育てます。
- ・ おもちゃ、キーホルダー、ピンバッジ、食べ物など保育以外のものは持って来ないようお願いします。0,1歳においては、お子さんが日頃から持っているとお安心するものがある場合、担任までご相談下さい。
- ・ 「おしらせ袋」は手紙を配付する際に使用します。ご家庭に配付した次の日には返却してください。
- ・ 週末はコットカバー、カラー帽の洗濯をお願いします。
- ・ 誤飲などの恐れがあるので、シリコンゴム、ゼムクリップ、0,1,2歳児の口に入るもの（ビー玉、小さなブロックなど）の持ち込みはご遠慮ください。

- ・遊びに集中できるように、また、過度の刺激とならないように、キャラクター商品の持ち物はお控えください。

(5) 駐車場・駐輪場について

- ・送迎用に2台駐車場があります。駐車台数に限りがありますので、早めのご移動をお願いいたします。また、徒歩や自転車での登園もお願いいたします。
- ・駐車スペースが狭くご不便をおかけしておりますが、事故防止の為、必ず白線内に駐車してください。
- ・周辺での路上駐車は近隣の方のご迷惑になりますのでお止めください。
- ・保護者参加の行事では、駐車場は駐輪場となります。
- ・駐輪場は送迎時のみ使用できます。日中の駐輪はご遠慮ください。
- ・駐車場を利用される方は、玄関にあります「駐車場利用中」のネクストラップをつけて園内にお入りください。

(6) 一斉メールについて

- ・配信する内容は
災害緊急時（緊急メール）のみです。
園からのお知らせは、コドモンのお知らせ配信を使用します。
- ・登録したアドレスは、卒園・退園の際に登録を削除いたします。

病気と健康管理

保育園は健康な状態のお子さんの集団生活の場です。以下の点にご配慮ください。

1. 予防接種について

保育園では、乳幼児が共同生活を営むため、感染する機会が少なくありません。したがって、必要な時期にBCG、四種混合ワクチン、麻疹・風疹混合（MR）ワクチンなどの予防接種を受けてください。入園後に予防接種、乳幼児健康診断を受けられた際は、クラス担任にお知らせください。また、予防接種後の登園は出来ませんのでご了承ください。

2. 健康診断について

・園では、以下の検査・検診を実施しています。

○内科嘱託医による健診	年2回、生後6ヶ月まで毎月1回
○歯科嘱託医による検診	年2回
○身体測定	毎月1回
○尿検査（3歳以上）	年1回

*内科健診、歯科検診におきましては、当日は欠席しないようにしてください。欠席した場合は、自費での健診・検診をお願いいたしますので、ご了承ください。

3. 登園について

- ・登園前に、身体の様子（機嫌・顔色・熱・皮膚・爪など）、食欲、排泄、睡眠の様子を観察してください。普段と違う時はご連絡下さい。保育園でもお子さんの様子に変化が見られるような場合はお伝えします。
- ・登園前に熱（37.5℃以上）がある場合や流行性の病気など体調の悪い場合はお休みをお願いします。また保育中に発熱するなど具合が悪くなった場合は、保育園から保護者に連絡をし、お迎えに来ていただきます。
- ・24時間以内の解熱剤使用後の登園はお控えください。一時的に下がっても、その後、発熱、熱性痙攣やその他の症状を招く恐れもありますので、ご家庭でよく休ませてください。
- ・感染症にかかった場合は、すぐに園に連絡してください。
回復後の登園時には、意見書（医師記入）または登園届（保護者記入）が必要となります。また、感染症の疑いがある時は原因が分かるまで登園を控えてください。
- ・保育園は、健康なお子さんの集団生活を基本としております。集団行動ができない場合は、個々への対応ができかねることもありますのでご了承ください。
例）「咳が出ているので（病み上がりなので）、〇〇はさせないでください。」
「戸外遊びには行かせないでください」等

4. 病気・ケガ発生の対処について

- ・園で体調に異変が生じた場合（37,5℃以上の発熱、腹痛、嘔吐、下痢、感染症の疑い、大きなけが等）は連絡いたします。お子さんの様子によって、お迎えをお願いすることがありますので、連絡先はいつも明確にしておいてください。
- ・緊急連絡票の電話番号は順位を決めて記入してください。連絡先の変更がある場合はお知らせください。また、緊急連絡票に保険情報の写しをいただきますのでご協力をお願いします。
- ・保育園で受診の際には、保護者の確認を取ります。事前に提出いただいている保険情報の写し等を医療機関、薬局で提示いたします。その後、浦安市乳幼児医療費助成受給券を保育園（病院）までお持ちください。

5. 衛生管理・環境

- ・怪我につながりますので、こまめに爪を切ってください。
- ・外あそびやトイレの後、給食やおやつ前には手洗いをします。
- ・毎日、遊具や保育室、廊下を消毒します。
- ・冬季は室温 17～24℃、湿度 40%に暖房、加湿器を調整します。夏季は冷房を 28℃に設定します。換気は適宜行います。

6. 保育園での与薬

- ・原則として保育園では与薬は行いません。
- ・喘息やアトピー性皮膚炎、食物アレルギーなど慢性疾患については、医師と保護者の指示に従い与薬することもあります。医師の与薬指示書を提出してください。

主な感染症一覧 (厚生労働省「保育所における感染症対策ガイドライン」より)

病名	病原体	潜伏期間	感染経路	主な症状	特に気を付けること等	登園基準	医師の意見書	登園届
麻疹 (はしか)	麻疹ウイルス	8～12日	飛沫感染 接触感染 空気感染	高熱・咳・鼻水・結膜充血・目やに等の症状が見られた後、発疹が出現する。 <合併症>肺炎・中耳炎・熱性けいれん・脳炎	患者と接触後72時間以内に緊急的にワクチン接種をすれば、発症の予防、症状の軽減ができる可能性がある。麻疹の感染力は非常に強い。	解熱後3日を経過していること。(病状により感染力が強いと認められた時は長期に及ぶ時もある)	○	-
風しん	風しんウイルス	16～18日	飛沫感染 接触感染	発疹が顔や頸部に出現し全身へと拡大し、約3日で消える。発熱やリンパ節膨張を伴うことが多く、悪寒・倦怠感・眼球結膜充血等を伴うこともある。 <合併症>関節痛・関節炎・血小板減少性紫斑病・脳炎・溶血性貧血・肝機能障害・心筋炎	妊娠初期に感染すると胎児に感染し、低出生体重児・白内障・先天性心疾患・聴力障害・小頭症・精神発達遅延等を引き起こす。	発疹が消失していること	○	-
水痘 (水ぼうそう)	水痘帯状疱疹ウイルス	14～16日	飛沫感染 空気感染 接触感染	発疹が顔や頸部に出現し、全身へと拡大する。発疹は斑点状の赤い丘疹、水疱(水ぶくれ)、痂皮(かさぶた)となる。	患者と接触後72時間以内に緊急的にワクチン接種をすれば、発症の予防、症状の軽減ができる可能性がある。感染力は非常に強い。	全ての発疹が痂皮(かさぶた)化していること	○	-
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ・ムンプス)	ムンプスウイルス	16～18日	飛沫感染 接触感染	発熱と唾液腺(耳下腺・顎下腺・舌下腺)の膨張、疼痛で発熱は1～6日間続く。まず片側が膨張し、数日後反対側が膨張することが多く、発症後1～3日頃が最大で3～7日で消える。 <合併症>無菌性髄膜炎・難聴・脳炎・脳症・精巣炎・卵巣炎	まれに髄膜炎や睾丸炎を合併することがある。ひどい頭痛やけいれん、意識障害のある時は、すぐに受診する。	耳下腺・顎下腺・舌下腺の膨張が発現してから5日経過し、かつ全身状態が良好になっていること	○	-
咽頭結膜熱 (プール熱)	アデノウイルス 3, 4, 7, 11型	2～14日	飛沫感染 接触感染 プールでの11の秋風からの感染もある	高熱・扁桃腺炎(のどの腫れ・痛み)・結膜炎(目の充血)	感染力が強いため、タオル等の共有は厳禁である。治癒後も長時間(約30日間)便中にウイルスが排出されているため排便後の手洗いは丁寧にを行う。	発熱、充血等の主な症状が消失した後2日を経過していること	○	-
流行性角結膜炎 (はやり目)	アデノウイルス 8, 19, 37型	2～14日	飛沫感染 接触感染	目が充血し、目やにが出る。幼児の場合、目に膜が張ることもある。	片方の目で発症した後、もう一方の目に感染することがある。感染力が強いため、タオル等の共有は厳禁である。ウイルスは1ヶ月程度排出されるので、登園してから手洗いを丁寧にを行う。	結膜炎の症状が消失していること	○	-
百日咳	百日咳菌	7～10日	飛沫感染 接触感染	特有な咳(コンコンと咳き込んだ後、ヒューという笛を吹くような音を立てて息を吸うもの)が特徴で連続性・発作性の咳が長期に続く。咳は夜間に悪化する。	生後3ヶ月未満の乳児の場合、無呼吸発作、肺炎、中耳炎、脳症等の合併症も起こりやすい。年長児以降では咳の長引く風邪と思われることも少なくない。	特有な咳が消失していること又は5日間の適正な抗菌薬による治療が終了していること	○	-
結核	結核菌	3ヶ月～数年。感染後2年以内、特に6ヶ月以内に発病することが多い。	主に空気感染	慢性的な発熱(微熱)・咳・疲れやすさ・食欲不振・顔色の悪さ。症状が進行し菌が血液を介して全身に散布されると呼吸困難・チアノーゼ等が見られる。	結核性髄膜炎を併発すると、高熱・頭痛・嘔吐・意識障害・けいれん等が見られる。	医師により感染の恐れがないと認められていること	○	-
腸管出血性大腸菌感染症	ベロ毒素を産生する大腸菌	10時間～6日。O157は主に3～4日	経口感染 接触感染	水様下痢便や腹痛、血便。 <合併症>溶血性尿毒症症候群・脳症	発症した場合、下痢や腹痛、脱水に対しては水分補給・補液(点滴)等を行う。抗菌薬は時に症状を悪化させることもあるため使用するかどうかについて慎重に判断されることとされている。	医師により感染の恐れがないと認められていること	○	-
急性出血性結膜炎	エンテロウイルス	1～3日	飛沫感染 接触感染	強い目の痛み、目の結膜(白目の部分)の充血、結膜下出血、目やに、角膜の混濁	目やにや分泌物に触れない、洗面具やタオル等の共用をしない。目の症状が軽減してからも感染力が残る場合がある。	医師により感染の恐れがないと認められていること	○	-
侵襲性髄膜炎菌感染症(髄膜炎菌性髄膜炎)	髄膜炎菌	4日以内	飛沫感染 接触感染	発熱・頭痛・嘔吐で急速に重症化する場合がある。劇症例は紫斑を伴いショックに陥り、致死率は10%。回復した場合でも10～20%に難聴、まひ、てんかん等の後遺症が残る。	患者と接触した人、唾液の接触があった人、同じ住居でしばしば寝食を共にした人は患者が診断を受けた24時間以内に抗菌薬の予防投与をうけることが推奨される。	医師により感染の恐れがないと認められていること	○	-

病名	病原体	潜伏期間	感染経路	主な症状	特に気を付けること等	登園基準	医師の意見書	登園届
溶連菌感染症	溶血性レンサ球菌	2～5日	飛沫感染 接触感染 経口感染	扁桃炎（発熱・のどの痛み・腫れ・化膿・リンパ節炎。舌が苺状に赤く腫れ、全身に鮮紅色の発疹が出る）・伝染性膿痂疹（とびひ）・中耳炎・肺炎・化膿性関節炎・骨髄炎・髄膜炎 <合併症>リウマチ熱・腎炎等を合併することがある。	適切な抗菌薬によって治療されるが、合併症を予防するため、症状が治まってからも決められた期間、抗菌薬を飲み続けることが必要となる。	抗菌薬の内服後、24～48時間が経過していること	-	○
マイコプラズマ肺炎	肺炎マイコプラズマ	2～3週間	飛沫感染	咳、発熱、頭痛等の風邪症状がゆっくり進行する。（肺炎を引き起こす）咳は徐々に激しくなり、数週間に及ぶこともある。中耳炎・発疹等を伴うこともあり、重症化することもある。	レントゲン検査や血液検査の結果で診断される。	発熱や激しい咳が治まっていること	=	○
手足口病	コクサッキーウイルスA16、A10、A6、エンテロウイルス71型等	3～6日	飛沫感染 接触感染 経口感染	口腔粘膜と手足の末端に水疱性発疹が生じる。発熱とのどの痛みを伴う水疱（水ぶくれ）が口腔内にでき、手足の末端、おしり等に水疱（水ぶくれ）が生じる。 <合併症>無菌性髄膜炎、まれに脳炎	発熱やのどの痛み、下痢が見られる場合や食べ物が食べられない場合には登園を控える。回復後も呼吸器から1～2週間、便からは数週～数ヶ月、ウイルスが排出される。	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事が取れること	=	○
伝染性紅斑（りんご病）	ヒトパルボウイルスB19	4～14日	飛沫感染	軽い風邪症状の後、頬が赤くなったり、手足に網目状の紅斑が出現する。 <合併症>関節痛・心筋炎・急性脳炎・脳症・先天性溶血性疾患	発疹が治っても直射日光にあたりたり、入浴すると発疹が再発することがある。妊婦が感染すると胎児への影響（流産・死産・胎児浮腫）が起こることがある。	全身状態が良いこと	-	○
感染性胃腸炎	ノロウイルス ロタウイルス	ノロ12～48時間 ロタ1～3日	経口感染 接触感染 飛沫感染 空気感染	嘔吐・下痢・白色便（ロタウイルス） <合併症>脱水・けいれん・脳症	手洗いの励行等の一般的な予防法を徹底するとともに下痢・嘔吐等に迅速かつ適切に対応することが大切。症状が消失した後でもウイルスの排出は3週間以上続くので、便とおむつの取り扱いに注意する。	嘔吐・下痢等の症状が治まり、普段の食事が取れること	=	○
ヘルパンギーナ	コクサッキーウイルス	3～6日	飛沫感染 接触感染 経口感染	高熱・のどの痛み。咽頭に赤い粘膜しんがみられ、次に水疱（水ぶくれ）となり潰瘍となる。 <合併症>熱性けいれん・無菌性髄膜炎・脳炎	回復後も飛沫や鼻汁からは1～2週間、便からは数週～数ヶ月ウイルスが排出されるので注意する。	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事が取れること	=	○
RSウイルス感染症	RSウイルス	4～6日	飛沫感染 接触感染	発熱・鼻汁・咳・喘鳴・呼吸困難	生後6ヶ月未満の乳児では重症化しやすい。	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと	-	○
帯状疱疹	水痘帯状疱疹ウイルス	不定	接触感染	数日間、軽度の痛みや違和感・かゆみがあり、その後多数の水疱（水ぶくれ）が集まり紅斑となる。神経の走行に沿った形で身体の片側に発症することがある。	水痘ワクチンを未接種かつ水痘に未罹患の者が帯状疱疹の患者に接触すると水痘にかかる可能性がある。	全ての発疹が痂皮（かさぶた）化していること	=	○
突発性発疹	ヒトヘルペスウイルス6B及び7	9～10日	飛沫感染 経口感染 接触感染	3日間程度の高熱後、解熱するとともに紅斑が出現する。 <合併症>熱性けいれん・脳炎・脳症・肝炎	感染力は弱いですが、発熱中は感染力がある。	解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと	=	○
伝染性膿痂疹（とびひ）	黄色ぶどう球菌 A群溶血性レンサ球菌	2～10日	接触感染	水疱（水ぶくれ）・びらん・痂皮（かさぶた）が全身に見られる。患部を引っ掻くことで数日から10日後に隣接する皮膚や離れた皮膚に新たに病変が生じる。	爪を短く切り、掻き壊しによる感染の拡大を防ぐ。プールの水を介しては感染しないが、患部をかくことで病変が悪化したり、他の人と触れたりすることがあるので、プールでの水遊びや水泳は治療するまでやめておく。	病変部を外用薬で処置し、浸出液がしみ出ないようにガーゼ等で覆う。	-	○
ヒトメタニューモウイルス感染症	ヒトメタニューモウイルス	3～6日	飛沫感染 接触感染	咳・発熱・鼻水などの風邪症状	重症化して、気管支炎や肺炎になると高熱・喘鳴や呼吸困難を伴うようになる。	症状が安定し、全身状態が良いこと	-	○
新型コロナウイルス感染症	新型コロナウイルス	約5日間	飛沫感染 エアロゾル感染 接触感染	発熱・呼吸器症状・頭痛・倦怠感・消化器症状・鼻汁・味覚異常・嗅覚異常 発症2日前から発症後7～10日間はウイルスを排出している。発症後3日間は、感染性のウイルスの平均的な排出量が非常に多く、発症後5日間は他人に感染させるリスクが高い。	手洗い等により手指を清潔に保つことが重要であり、石鹸を用いた流水による手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒などが有効な対策。またこまめに換気を行うことも有効である。	発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過すること *無症状の感染者の場合は、検体採取日を0日目として、5日を経過すること	=	○
インフルエンザ	インフルエンザウイルス	1～4日	飛沫感染 接触感染	突然の高熱が出現し、3～4日続く。倦怠感・食欲不振・関節痛・筋肉痛・咽頭痛・鼻水・咳等の気道症状を伴う。 <合併症>気管支炎・肺炎・中耳炎・熱性けいれん・急性脳症	抗ウイルス薬を内服した場合、解熱は早いですが、ウイルスの排出は続く。	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後3日経過していること	-	○

意見書（医師記入）

施設長 殿

園児名

年 月 日生

(病名) (該当疾患に☑をお願いします)

<input type="checkbox"/>	麻しん（はしか）
<input type="checkbox"/>	風しん
<input type="checkbox"/>	水痘（水ぼうそう）
<input type="checkbox"/>	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ・ムンプス）
<input type="checkbox"/>	咽頭結膜熱（プール熱）
<input type="checkbox"/>	流行性角結膜炎（はやり目）
<input type="checkbox"/>	百日咳
<input type="checkbox"/>	結核
<input type="checkbox"/>	腸管出血性大腸菌感染症（O157, O26, O111等）
<input type="checkbox"/>	急性出血性結膜炎
<input type="checkbox"/>	侵襲性髄膜炎菌感染症（髄膜炎菌性髄膜炎）

症状も回復し、集団生活に支障がない状態になりました。

年 月 日より登園可能と判断します。

年 月 日

医療機関名

医師名

＊かかりつけ医の皆さまへ

保育所は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行を出来るだけ防ぐことで、一人ひとりの子どもが快適に生活できるよう上記の感染症について意見書の記入をお願いします。

＊保護者の皆さまへ

上記の感染症について、子どもの状態が回復し、かかりつけ医により集団生活に支障がないと判断され、登園を再開する際には、この「意見書」を提出してください。

登園届（保護者記入）

施設長 殿

園児名

年 月 日生

(病名) (該当疾患に☑をお願いします)

<input type="checkbox"/>	溶連菌感染症
<input type="checkbox"/>	マイコプラズマ肺炎
<input type="checkbox"/>	手足口病
<input type="checkbox"/>	伝染性紅斑（りんご病）
<input type="checkbox"/>	感染性胃腸炎（ノロウイルス・ロタウイルス等）
<input type="checkbox"/>	ヘルパンギーナ
<input type="checkbox"/>	RSウイルス感染症
<input type="checkbox"/>	帯状疱疹
<input type="checkbox"/>	突発性発疹
<input type="checkbox"/>	伝染性膿痂疹（とびひ）
<input type="checkbox"/>	ヒトメタニューモウイルス感染症
<input type="checkbox"/>	新型コロナウイルス感染症

(医療機関名) (年 月 日受診) に

おいて症状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので

年 月 日より登園いたします。

年 月 日

保護者名

*保護者の皆さまへ

保育園は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人ひとりの子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症については登園の目安を参考に、かかりつけ医の診断に従い、登園届の記入及び提出をお願いします。

インフルエンザ感染確認書（保護者記入）

たかし保育園新浦安 施設長殿

園児名 _____

年 月 日 医療機関名 _____

において インフルエンザ()型 と診断されました。

発熱日(発症日) _____ 月 _____ 日 解熱日 _____ 月 _____ 日です。

そのため _____ 月 _____ 日より登園いたします。

「発症後5日を経過し、かつ解熱した後3日間」を経過しましたら
登園可能です。

※解熱後3日間とは、解熱薬を使用しないで発熱なくなり、3日を経過したことをいいます。その場合、4日目から登園可能となります。

※発熱した日および解熱した日は0日と数えます。

保護者氏名 _____

家庭との連絡

1. 園からのお知らせ

○コドモン配信 ・園だより ・連絡帳 ・お知らせ ・アンケート ・献立表
○掲示板 ・園からのお知らせ ・浦安市やその他団体からのお知らせ
○メール ・緊急メール（災害、警報、被災、避難状況について）
○ブログ ・保育の様子を写真と共にお伝えしています。

2. 急な病気や緊急時の連絡

- ・園では緊急時に、緊急連絡先に記入していただいた電話番号の順位に従って連絡します。第1順位の保護者が不在のとき、第2順位の方、第3順位の方とおかけいたします。留守番電話の場合には順番が変更になりますが、ご了承ください。

3. ご意見・ご要望について

- ・保育園について気づいたことがありましたらご遠慮なく伝えてください。
- ・ご意見・ご要望などの窓口は次のようになっています。

受付担当者	主任保育士
解決責任者	園長
電話番号	047-353-5151

- ・書面での受け付けも致します。玄関ポスト（施錠付）または玄関（靴箱上）に投函してください。

日課表

0、1、2歳児	時刻	3、4、5歳児
時間外保育受け入れ 順次登園、視診、 登園した子から自由あそび	7 : 0 0	時間外保育受け入れ 順次登園、視診 登園した子から自由あそび
排泄、おむつ交換	9 : 0 0	片づけ、排泄 水分補給
手洗い、水分補給（牛乳・豆乳） 主活動 排泄、おむつ交換 手洗い、給食準備 給食	9 : 1 5 1 1 : 3 0	朝の会 主活動 排泄、手洗い 給食準備 給食
午睡	1 2 : 0 0	
	1 3 : 0 0	排泄、午睡準備 午睡
起床、排泄、おむつ交換 手洗い おやつ	1 4 : 4 5 ~ 1 5 : 0 0	起床、排泄手洗い おやつ
自由あそび（戸外あそび）		自由あそび（戸外あそび） 帰りの会
順次合同保育 水分補給	1 7 : 0 0 1 7 : 4 0 1 8 : 3 0	水分補給 合同保育
夕方おやつ	1 9 : 0 0	夕方おやつ
最終降園	2 0 : 0 0	最終降園

年間行事について

日常の保育を大切にしながら、日本の文化にふれる行事や成長を祝う会を行います。

毎月の行事・・・お誕生日会

食育 (0～2 歳児さわってみよう・3～5 歳児おいしく食べようクッキング)

英語にふれよう (2～5 歳児・月 2 回)

運動あそび (3～5 歳児・月 2 回)

行事は変更することがあります

4 月	入園を祝う会 ※	避難訓練	
5 月	こどもの日 保育参観※ 親子遠足 (3,4,5 歳児) ※	避難訓練	上期内科検診 尿検査
6 月	郷土博物館見学 (3,4,5 歳児)	総合避難訓練 防犯訓練	上期歯科検診
7 月	七夕 プール遊び	避難訓練	
8 月	プール遊び 夏まつり※	避難訓練	
9 月	引き渡し訓練※ 運動会 (2～5 歳児) ※	避難訓練	
10 月	芋ほり遠足 (4,5 歳児)	避難訓練	
11 月	0,1 歳児保育参観※	避難訓練 防犯訓練	下期内科検診
12 月	おおきくなったね会 (3～5 歳児) ※ クリスマス会 餅つき	避難訓練	下期歯科検診
1 月	初釜 (3,4,5 歳児) 個人面談 (5 歳児) ※ 消防署見学 (3,4,5 歳児)	避難訓練	
2 月	節分 小学校見学 (5 歳児) 交通安全・防犯教室 (5 歳児)	避難訓練	
3 月	ひなまつり (活け花) 卒園式※	避難訓練	

※ 保護者参加の行事です。

・個人面談は年間を通して受け付けています。面談時間は、14 時～15 時 (午睡時間中) の 20 分間です。面談希望の際は、希望月の前月 10 日までにコドモンにて第三希望まで入力し担任にお伝えください。

災害に備えて

災害時

1. 注意報、予知情報、警戒宣言が発令された場合
家庭にいる時には、登園を見合わせてください。保育時間内であれば、安全を確認したうえ、できるだけ速やかにお迎えに来てください。
2. 震度5弱以上の地震災害が発生した場合
 - ・園舎が損壊せず、安全が確認された時は、保護者がお迎えに来るまで園内で待機します。
 - ・園舎が損壊した時は、他の安全な場所に移動することがあります。その場合、できるだけ敷地内の安全な場所に避難することを優先しますが、敷地外に避難する場合は、避難先を掲示します。
3. 園舎から出火した場合
 - ・園児の安全を第一に、避難場所へ移動します。
 - ・火災の規模や鎮火後の状況により、保育不可能な時は、園よりお知らせしますので、速やかにお迎えをお願いします。
4. 園外からの出火の場合
 - ・出火の方角により、安全な避難場所へ移動し、待機します。
 - ・園が被災せず、安全が確保できれば園内に戻ります。
 - ・園が類焼した時は園よりお知らせし、避難場所を掲示しますので、速やかにお迎えをお願いします。
5. 災害時の避難場所について
 - ・避難途中の危険が予測される時は、敷地内の避難場所を最優先します。
 - ・保育園にいることが適当でないと判断される場合は、避難場所を掲示します。

6. 災害時の引き渡しについて

- ・保護者または第三者の引き渡し票をもとに、お迎えの可否を確認し、身元照合を行ったうえで引き渡しいたします。
- ・災害時は、電話がつながりにくい、交通機関が麻痺する、職場を離れられないなどの障害が発生します。お子さんを安全に保護できるよう、事前にご家庭で話し合っておきましょう。
- ・引き渡し訓練を年に1回、9月1日に行いますのでご参加ください。

7. 非常食等について

交通機関の麻痺等によりお迎えが困難になることを想定して、3日分の飲料水、食料品、紙おむつ等の確保をしています。

8. その他

- ・応急手当の基礎知識を高めるための研修会などに積極的に参加し、緊急時に対応できるようにしています。

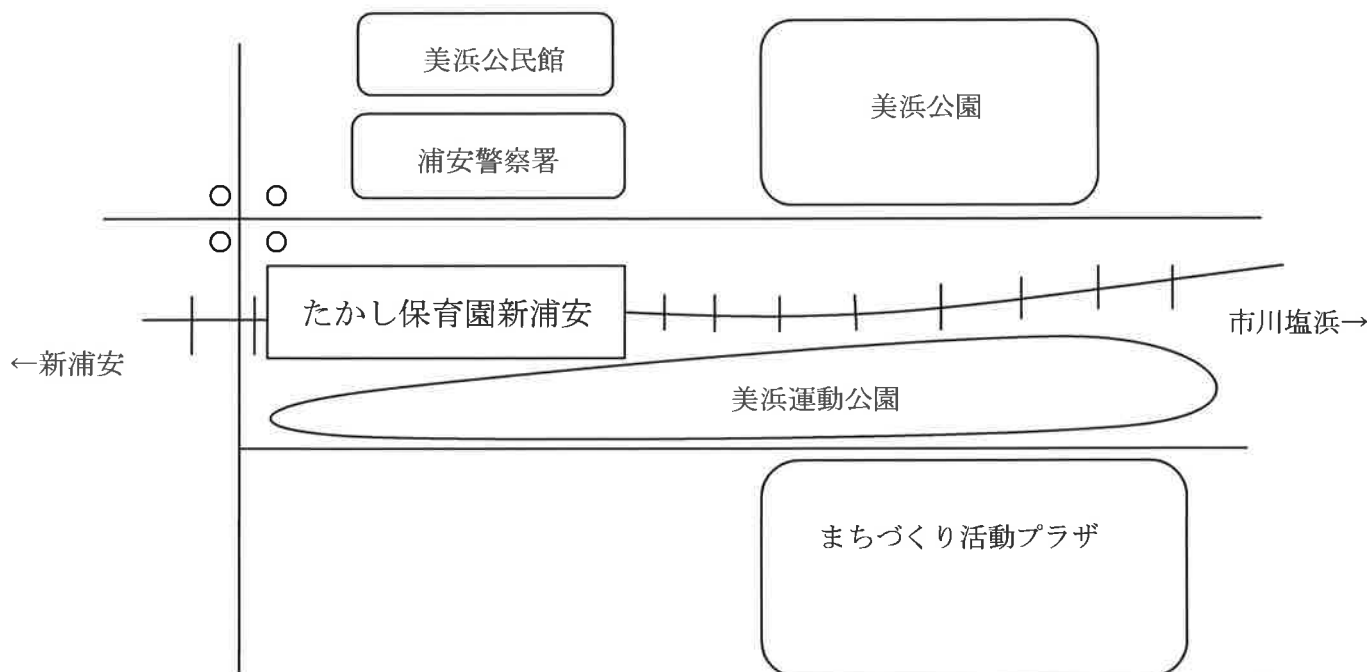
避難場所

《第一避難場所》 たかし保育園新浦安

《第二避難場所》 美浜運動公園

《広域避難場所》 まちづくり活動プラザ

*その状況に応じて、安全な場所に避難します。



安全への取り組み

- ・ 駐車場・玄関入口に防犯カメラを設置し、安全の確認をした上で自動ドアの開閉を行っています。
- ・ 保育室内にも防犯カメラを設置しています。
- ・ 送迎の際は、保護者名札をご着用ください。
- ・ 保護者以外の方が送迎される場合は、引き渡し時に身分証明書の確認をさせていただきます。必ず事前申請をお願いします。事前申請がない場合は引き渡しできません。
- ・ 園外へ出る際は外出記録を記入し、防犯ブザーと携帯電話を持参します。
- ・ 園外活動の際は、行き帰りに必ず人数確認をします。
- ・ 不審者情報を掲示し、保護者に知らせます。
- ・ 保育中に園児のみで園外に出ることのないよう、職員間で連携を取り合い、園児にも安全教育を行います。
- ・ 保護者は登降園時にお子さんから目を離さず、門扉、および自動ドアは保護者と一緒に通過されることをお願いします。
- ・ 門扉と駐車場の出入りの際は、必ず鍵をおかけください。鍵の開閉は保護者が行ってください。
- ・ 防犯、危険箇所などを確認し、園内の安全に努めます。また、園児にも安全教育を行います。
- ・ 日々の保育の中で、交通ルールや、命の大切さを伝えていきます。
- ・ 緊急災害時は、緊急メールで、避難場所など配信いたします。

避難経路図

